

病院報告（令和2年12月分概数）

1. 1日平均患者数

各月間

	1日平均患者数（人）			対前月増減（人）	
	令和2年12月	令和2年11月	令和2年10月	令和2年12月	令和2年11月
病院					
在院患者数					
総数	1 152 660	1 164 670	1 162 959	△ 12 010	1 711
精神病床	272 587	274 223	275 617	△ 1 636	△ 1 394
感染症病床	6 298	3 646	1 931	2 652	1 715
結核病床	1 284	1 306	1 330	△ 22	△ 24
療養病床	247 257	247 205	247 453	52	△ 248
一般病床	625 235	638 290	636 628	△ 13 055	1 662
（再掲）介護療養病床	13 445	13 624	13 841	△ 179	△ 217
外来患者数	1 229 808	1 220 673	1 305 034	9 135	△ 84 361
診療所					
在院患者数					
療養病床	3 281	3 330	3 373	△ 49	△ 43
（再掲）介護療養病床	1 071	1 098	1 117	△ 27	△ 19

注：1）介護療養病床は療養病床の再掲である。
2）数値は四捨五入しているため、内訳の合計が総数に合わない場合もある。

2. 月末病床利用率

各月末

	月末病床利用率（％）			対前月増減	
	令和2年12月	令和2年11月	令和2年10月	令和2年12月	令和2年11月
病院					
総数	68.6	76.3	74.5	△ 7.7	1.8
精神病床	83.4	83.9	84.4	△ 0.5	△ 0.5
感染症病床	380.4	264.2	116.9	116.2	147.3
結核病床	30.0	31.8	31.6	△ 1.8	0.2
療養病床	84.5	84.3	84.6	0.2	△ 0.3
一般病床	57.4	70.7	67.7	△ 13.3	3.0
介護療養病床	85.8	85.7	86.4	0.1	△ 0.7
診療所					
療養病床	48.8	49.1	49.7	△ 0.3	△ 0.6
介護療養病床	66.0	66.4	67.8	△ 0.4	△ 1.4

注：1）月末病床利用率 = $\frac{\text{月末在院患者数}}{\text{月末病床数}} \times 100$

2）月末在院患者数は、許可（指定）病床数にかかわらず、現に当月の末日24時現在に在院している患者数をいう。このため、感染症病床の月末在院患者数には、緊急的な対応として一般病床等に在院する者を含むことから100%を上回ることがある。

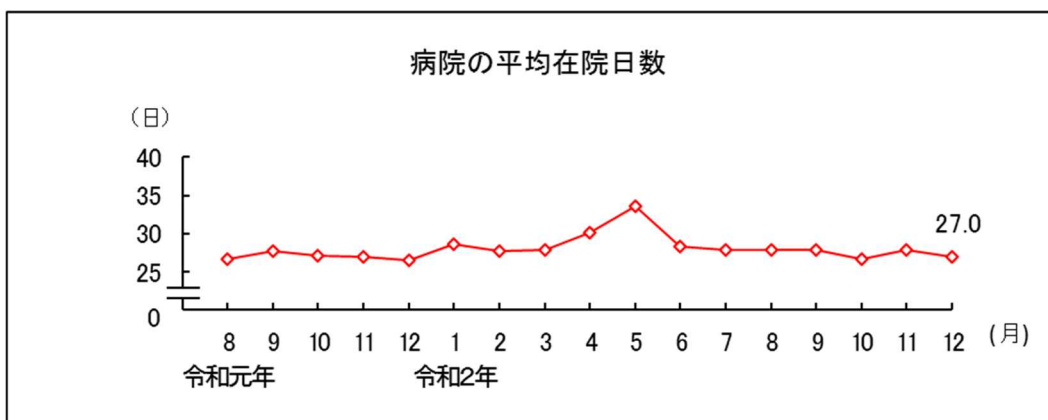
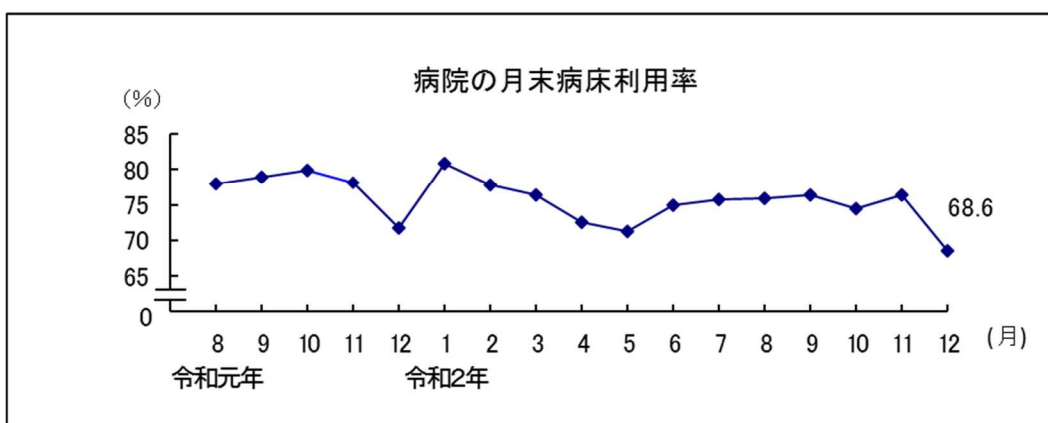
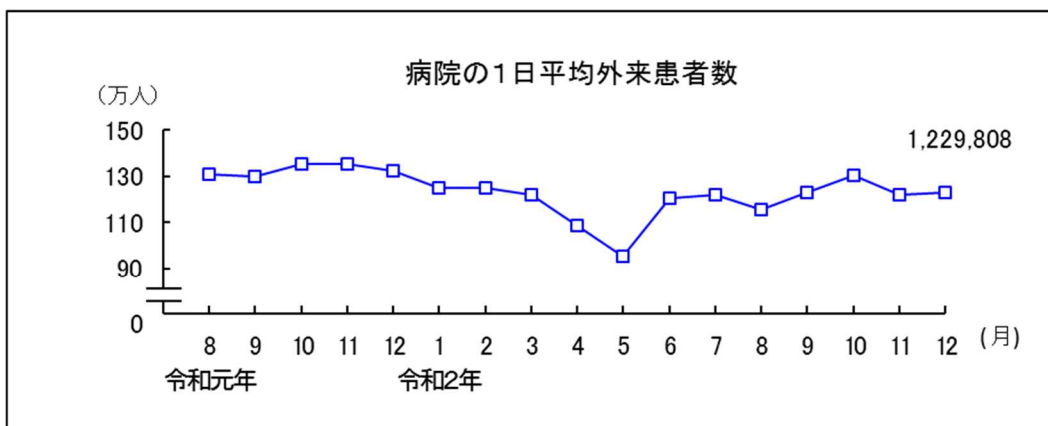
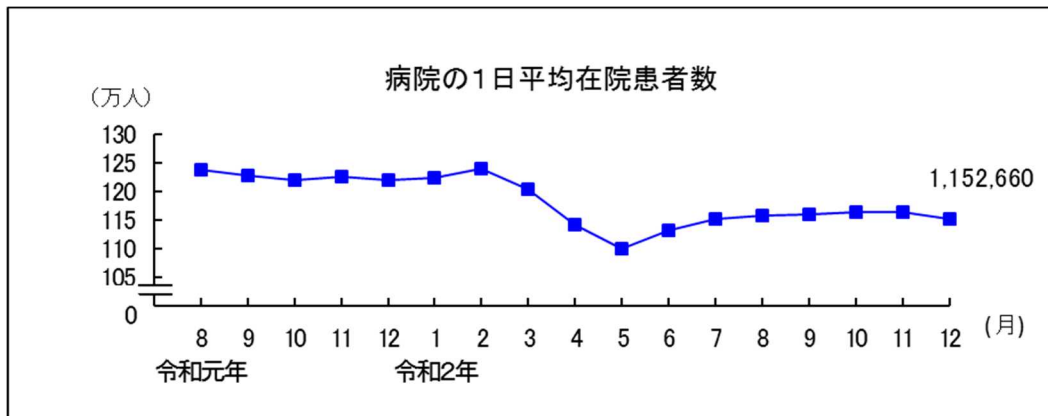
3. 平均在院日数

各月間

	平均在院日数（日）			対前月増減（日）	
	令和2年12月	令和2年11月	令和2年10月	令和2年12月	令和2年11月
病院					
総数	27.0	27.8	26.6	△ 0.8	1.2
精神病床	271.0	278.8	257.9	△ 7.8	20.9
感染症病床	9.9	9.2	8.4	0.7	0.8
結核病床	47.3	56.7	58.8	△ 9.4	△ 2.1
療養病床	124.5	134.4	130.6	△ 9.9	3.8
一般病床	15.8	16.4	15.6	△ 0.6	0.8
介護療養病床	347.0	341.3	346.2	5.7	△ 4.9
診療所					
療養病床	99.4	102.9	104.9	△ 3.5	△ 2.0
介護療養病床	133.0	136.6	150.3	△ 3.6	△ 13.7

注：平均在院日数 = $\frac{\text{在院患者延数}}{1/2 (\text{新入院患者数} + \text{退院患者数})}$

ただし、療養病床の平均在院日数 = $\frac{\text{在院患者延数}}{1/2 (\text{新入院患者数} + \text{同一医療機関内の他の病床から移された患者数} + \text{退院患者数} + \text{同一医療機関内の他の病床へ移された患者数})}$



- 注：1) 数値は全て概数値である。
 2) 令和元年10月分については、令和元年台風第十九号の影響により、長野県の病院1施設から報告がないため、集計から除いている。
 3) 令和2年6月分、7月分については、令和2年7月豪雨の影響により、熊本県の病院1施設は報告のあった患者数のみ計上した。